



龍本 孝一 議員 (新興会)

一括質問方式

人口減少時代の地域づくり・まちづくりは

問.....

日本創成会議のショッキングな日本の将来像のレポート発表や、先の内閣改造で「地方創成相」が創設されたが高齢社会・人口減少時代における本市の地域づくり・まちづくりをどう進めて行くのか。

答.....

この問題は肌で感じており、急激に進む高

速インフラの整備、加速する少子・高齢化、人口減少等の社会情勢の変化の中で、これに立ち向かう自治体連合を立ち上げようとする首長間の動きもある。

今のうちに持続可能なまちづくりの方向性を見出すために、第2次進歩まちづくり検証委員会を昨年5月に立ち上げた。このほど中間報告がなされ、平成28年度から始まる新総

合計画に反映させていく。

問.....

中心市街地から離れた周辺山間地の活性化や「地域力の保持」をどのように図っていくのか。

答.....

本市が40年前から取り組んできた地区センターを中心とする「カントリーパーク構想」に基づく地域づくりに立ち返るような、国の「過疎集落のネットワーク化事業」にも期待し、地域の持つ底力を支えていく。

問.....

本市の地域資源を活用しながら「癒し、癒される田舎・遠野郷」づくりを目指し、アピールしていく考えはないか。

答.....

今後も更に遠野の「癒し効果」を国内外にPRし、交流人口の拡大を図りながら定住人口の増加につなげていく。

市内観光地の処遇の格差と振興は

問.....

合併後、宮守町の観光地はめがね橋を除き、寺沢高原や稲荷穴など、情報発信や施設

答.....

全国1,030ヶ所ある道の駅を持つ市町村等と連携し、地域振興と物語性を持った市内観光地を結ぶ面のネットワークづくりを努めるとともに、稲荷穴から馬越峠を通って附馬牛町に抜ける県道の拡幅改良を県に要望した。

寺沢高原のロケーションの素晴らしさは認識しており、展望台等、施設の環境整備と安全点検を図っていく。



秋空の寺沢高原にそびえ立つ標高1,000mの展望台



石橋 達八 議員 (無党派)

一括質問方式

若い人が定住できる遠野市の施策を

問.....

現在の課題の一つとして、若い人が遠野に戻る環境、条件、魅力をつくる必要がある。国も就労の場の一極集中から地方に流れを転換する施策を打ち出そうとしている。若者が残れる遠野市をどうつくるか。

答.....

昨年の市長選挙で取り組む二つの緊急課題

として「地域経済の振興と雇用の確保、交流人口の拡大」と「少子化対策と教育環境の整備」を掲げた。また今年4月に「遠野六次産業推進本部」と「子育てするなら遠野推進本部」を立ち上げた。この二つの本部を中心に総合的に取り組みをする。

文部科学省は、グローバル社会時代に対応

した「使える英語」を身につけた人材育成を

目指している。しかし成績評価のあり方、英語嫌いの増加、担任の指導力や研修の充実、

外国語指導助手の確保など、課題がないわけではない。遠野市の今後の英語教育の方針を

伺う。

問.....

「子どもたちが楽しく、実践的な実力を身につける」ために何よ

りも重要なのは、指導する教員の資質・能力向上である。この点に

関しては、市の学力向上の中核である授業改善を充実させていく。

また、県教委と連携し「中高連携英語力向上推進事業」の継続によって効果の充実を図っていく。

遠野市教育委員会の「全国学力・学習状況調査の結果」公表の方針を聞きたい。

問.....

学校別の公表は行わないが、今年から学力テストの趣旨を重視した上で、説明責任及び

全国学力テストの公表方針は

問.....

遠野市教育委員会の「全国学力・学習状況調査の結果」公表の方針を聞きたい。

答.....

学校別の公表は行わないが、今年から学力テストの趣旨を重視した上で、説明責任及び



子どもたちの力を伸ばすため、学力向上に取り組まれている

地域と共に子どもたちを育てている点を踏まえ、市全体の概要は公表する。教科調査の結果は、「概ね全国平均」「全国平均を上回る」「全国平均を下回る」の3段階で表記するなど、9月中を目途に遠野市のホームページで公表する予定である。